



2010年 寅年始動



あすなるはまた気持ちをリフレッシュして、ここへ来る子ども達や保護者さん達とともにゆっくりと歩いていきたいと願っています。ここでの経験は人生の中の短い一瞬ですが、これからの道への土台となってくれることを願っています。

看板完成



門標が割れこわれて創ることになり、材料の準備はできましたが、作成にはなかなか手がつけられませんでした。それがやっと完成したのです。(拍手)

文字を描き・・・彫刻刀で文字の線のまわりを彫り・・・ニス塗る「家の文字をもっと大きくしたらどう」「線を真っ直ぐに彫ったらどう」などなど。スタッフの声はかかるが自分たちで好きにやったのがよかったようです。いいのができてよかったです。彫り続けるのに一番苦労しました。全部終了するのは相当な忍耐、時間もかかりました。スタッフのおばさんにも助けられました。

「彫った木くずが目や口に入って大変だった」「ニスが手にへばりついて、洗ってもなかなか落ちないで困った」など。苦労は多かったようですが、作りあげ完成した喜びを味わっていました。

「堆肥作り」に挑戦しています

あすなる農園の活動も少しずつ進歩して、男性スタッフも3名の参加もあり、堆肥作りに挑戦することになりました。材料は各家庭からの廃材を持ち寄りで作り上げました。落ち葉は、スタッフが各々、ビニール袋詰めて持ち寄り見事に集まりました。拾った場所も各々で「よくぞ集まったな」という感じです。「落ち葉を見ると宝物に見える」Nさんの言葉に納得です。どんな堆肥が出来上がるのかが楽しみです。作ってくださった男性スタッフに感謝すると共に、あすなるの活動に参加することで色々な珍しい体験ができるのだと思いました。

